

戸田市長 ふみひと すがわら文仁



8月21日 月曜日

河野太郎デジタル大臣 行政DXを視察



河野太郎デジタル大臣には、戸田市が独自に推進してきた「行政のDX(デジタル・トランスフォーメーション)」について視察いただきました。

戸田市 DX 推進本部会議では、ChatGPT に関する調査研究事業や、戸田市の推進する行政DX への激励をいただきました。

また、市独自の業務効率化の取組「新型コロナワクチン接種記録連携システム」「文字情報検索システム」「出産・子育て応援給付金等システム」について説明して、今後の行政DX のあり方についても意見交換いたしました。

さらに、全国的課題となっている「マイナンバー総点検」では、戸田市においては紐づけ誤り等の事例はないことをお伝えしました。

河野大臣からは、デジタル戦略室の職員を「秘密兵器」というユニークな表現で、戸田市の取組みを高くご評価いただきました。



7月3日 月曜日

永岡桂子文部科学大臣 不登校支援を視察



永岡桂子文部科学大臣が視察にお越しになるのは、本年2月に岸田文雄総理大臣が視察にお越し頂いた時に続いて2度目となります。

今回は、誰一人取り残されない教育への取組みとして昨年度から市内全小学校に設置した不登校傾向の児童を支援する校内サポートルーム「ぱれっとルーム」と、NPO カタリバとの連携で実施しているメタバース上のシェア型教育支援センター「room-K」を視察いただきました。

ぱれっとルームでは、教室に行きづらい児童の生活や活動をご覧いただきました。room-Kでは、実際にバーチャル空間に入り、児童と意見交換をしていただきました。

永岡大臣からは「戸田市の取組みは全国の不登校の児童の支援につながる先進的取組みであり、横展開すべき」とのお言葉を頂きました。





日頃より、市政運営にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

今夏は4年ぶりとなる「第70回戸田橋花火大会」が関係者のご協力により実現し、約45万人の方々にご観覧いただきました。8月19日～20日には「第49回戸田ふるさと祭り」も実施され、約9万7千人の参加がありました。新型コロナの分類が5類へと移行して、戸田市のイベントや事業が動き出しております。

3年間のコロナ渦を奇貨として、様々な変化がありました。中でもビジネスの世界ではDX（デジタル・トランスフォーメーション）が伸展しました。それは革命的であり、不可逆的な変化でもあります。戸田市もこうした変革に対応すべく、一昨年前に「デジタル宣言」を行い、私の肝いりで「デジタル戦略室」を設置し、行政におけるDXを推進しております。

例えば戸田市では、コロナワクチン接種に関するシステムや国からの各種交付金事務のスピード支給をデジタルの活用によって改善してきました。また、私が本部長を務める「戸田市DX推進本部会議」では全国に先駆けてチャットGPTの調査研究をスタートしており、各種報道にも取り上げていただきました。

8月21日は、河野太郎デジタル大臣が戸田市の行政DXの視察にお越しになりました。大臣からは「戸田市には全国の先頭を切っている」とのコメントをいただきました。

戸田市では今後も、デジタルの活用により業務の効率化やスピードアップ、コストダウンとともに、行政手続きの利便性を向上することで、市民が幸せを実感できる「人に優しいデジタル化」を目指してまいります。

一方で、市民生活に目を移すと、世界的なエネルギー価格の上昇とそれに伴う物価高騰の影響によって生活に関連する様々な価格が高騰しております。そういった中で戸田市は「市民の暮らしを守る」支援策を打ち出しており、国の給付金なども活用して各種支援策を推進しております。

現在は、第3弾となる原油価格・物価高騰対策「くらし応援パッケージ」を実施しているところです。

具体的には、①子育て世帯生活支援特別給付金・価格高騰緊急支援給付金を県内一のスピードで実施 ②戸田市独自の支援として、小学校・中学校及び、保育園・幼稚園・私立学校等を含めた6か月間の給食費無償化 ③物価高騰対策としての敬老祝品の増額(1万円) ④プレミアム付電子商品券(25000冊分)のプレミアム率を20%から30%へと増額 ⑤市民に節約・節エネを呼びかける「TODA暮らしトランスフォーメーション」の普及啓発の実施などに取り組んでいるところです。

社会経済の先行きは、まだ不透明です。こうした時代には、未来を信じる希望と変化に対応する柔軟性、そしてブレない姿勢が必要です。

私は市長就任以来「対話・正直・全力」を掲げ、未来志向で街や人の可能性を引き出すことを目指してまいりました。就任して5年が経過しますが、おかげさまで戸田市は人口が増え続け、県内一若い平均年齢(42歳)、地方交付税不交付団体として安定した行財政運営を継続しています。今後も「教育日本一」への取り組みや、行政DXの推進、「SDGs 未来都市」として持続可能な街づくりなど挑戦を続けます。

私は引き続き戸田市のポテンシャルをさらに引き出すため、公約3大プロジェクトの推進と「みんな輝く未来共創のまち」戸田を築くために全力を尽くします。皆様のお力添えと叱咤激励を賜りますようお願い申し上げます。

戸田市長 菅原文仁

【討議資料】菅原文仁プロフィール 昭和50年7月30日生まれ(48歳)

戸田市立美谷本小・美笹中・伊奈学園総合高校・日本体育大学卒業(教員免許)・明治大学大学院修了(公共政策)元社会体育会社起業、戸田市議(2期6年)、埼玉県議(2期7年)、平成30年3月 第4代戸田市長 当選令和4年3月 再選 現在2期目を務める

【家族】両親・妻・娘・息子【趣味】読書・ランニング【座右の銘】上杉鷹山公の「なせば成る」

菅原文仁のまじめな政治活動を応援するサポーターを募集中です。お問い合わせは事務所までお願いします。

◆後援会事務所◆ 〒335-0023 戸田市本町 1-21-8-1F TEL/FAX 048-432-3585 mail@sugawarafumihito.com